

広報 おおの 3月号

平成29年(2017年) NO.861



目次

- P2 みんなで考えよう新しい学校
- P6 水と共に暮らしてきた大野に誇りを
- P8 介護予防・日常生活支援総合事業
- P10 名水マラソン
- P11 福井国体競技別プレ大会開催
- P12 結の故郷づくりへ事業募集
- P13 中部縦貫自動車道整備進む

今月の表紙

小学校での生活

有終南小学校をのぞいてみました。給食は、英語を教えてくれるミシェル先生と楽しく食事。昼休みは絵を描いたり走り回ったり自由に。放課後は大好きなドッジボールの練習と子どもたちは元気に過ごしていました。



今月の国民の祝日

国旗を掲げましょう
20日 春分の日

ご意見は「やまびこ」へ

市政へのご意見などは、「市民提案箱やまびこ」や「電子メールやまびこ」へお寄せください。
電子メールアドレス
yamabiko@city.fukui-ono.lg.jp

市ホームページ
<http://www.city.ono.fukui.jp/>
※スマートフォンからも見ることができます





よりよい教育環境を子どもたちに みんなで考えよう新しい学校

1月19日、教育委員会は小中学校再編計画を策定しました。平成35年4月に5中学校を1中学校に、平成38年4月に10小学校を2小学校に再編し、校舎は新築するという計画です。これは児童生徒数の減少に合わせて教育環境を整えるため、平成16年4月に策定した計画を見直したものです。

市内の小中学校の現状と新しい学校をつくるための取り組みを紹介します。

☎ 教育総務課 (☎64・4827)



小中学校の現状

全国的に少子化が進む中、本市でも児童生徒数の減少から小中学校の小規模化が進んでいます。

児童生徒数の減少

平成元年以降の市内の児童

数(小学生数は、平成元年の3320人をピークに、その後徐々に減少を続け、平成27年においては1554人で、27年間で半数以下(47%)に減少しています。

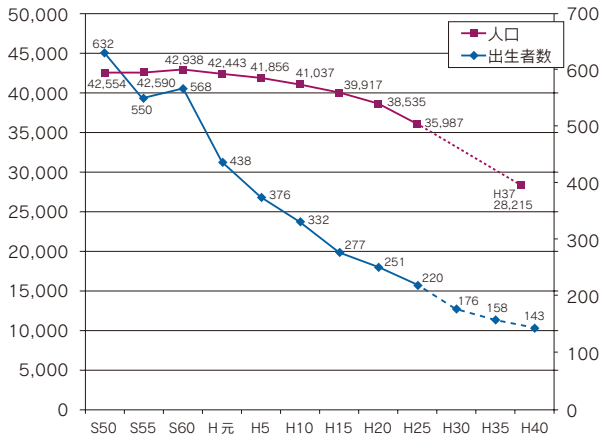
また、生徒数(中学生数も同様に、平成元年の1842人をピークに、平成28年にお

いては870人で、27年間で半数以下(47%)に減少しています。

国立社会保障・人口問題研究所によれば、今後も出生者数の減少が見込まれ児童生徒数は減少すると推測されています。

学校の小規模化は、子どもたちの学習環境に影響を与えています。

大野市の人口動態



出生者数：平成29年以降は、国立社会保障・人口問題研究所のデータ使用

小学校の複式学級保有の状況

教育委員会が適正規模としている12学級以上の小学校は、有終南小学校、有終東小学校および下庄小学校の3校となっています。

また、児童数が100人に満たない小学校は4校で、いずれも複式学級を保有しており、その保有率は県内で最も高くなっています。

中学校の専門教員配置や部活動設置数の現状

生徒数の減少は、教員数の減少につながり、音楽、美術、技術・家庭科などの専門の教員が配置されていない学校があります。

また、部活動では、近年、部員数が少なく統合や廃止により、設置数も少なくなっています。平成20年度以降で4つの部が統合、3つの部が休止、2つの部が廃止となっています。

校舎の築年数

市内には、老朽化した校舎がいくつもあります。

最も古い校舎は昭和36年に建築された尚徳中学校の校舎で、それ以降昭和40年代に2校、昭和50年代に6校建築されています。かなり古い校舎が数多くあります。校舎の維持については、文部科学省の「学校施設の長寿命化改修の手引き」によれば、建て替えの約6割の費用で30年程度寿命を延ばすことができる長寿命化改修の方法がありますが、築後45年を過ぎた建物には適さない

平成28年度の中学校専門教科の免許所有教員の配置状況

中学校名	音楽	美術	技術	家庭
開成	○	○	×	○
陽明	○	○	○	○
上庄	○	×	×	×
尚徳	○ (非常勤講師、週3.3時間)	×	×	×
和泉	×	×	×	×

県内各市の平成28年度公立小学校の複式学級保有率

市	福井市	敦賀市	小浜市	大野市	鯖江市	勝山市	あわら市	越前市	坂井市
小学校数(A)	50	13	12	10	12	9	8	17	19
複式学級保有校数(B)	6	2	3	4	0	3	1	1	0
割合(B/A)	12%	15%	25%	40%	0%	33%	13%	6%	0%

としています。中学校校舎は平成35年に5校中3校が、小学校校舎は平成38年に10校中4校が、築45年以上になります。これらの校舎はいずれは新築するか、廃校にするかの判断をするときに訪れます。

新しい学校をつくるために

小中学校再編による学校の運営、児童生徒の生活や学習環境の変化、地域との連携などの課題について、再編推進協議会を設置して解決していきます。

未来の子どもたちのために、再編推進協議会の設置や学校と地域との連携強化などに対し、市民の皆さんの協力を願います。



○再編推進協議会の設置

平成29年度の早い時期に地区ごとに再編推進協議会を設置します。スクールバスの運行や、地域参加活動などの再編に伴う学校運営上の諸課題について、地区の皆さんと行政との間で再編に向けた協議や調整を行います。

○児童生徒の環境変化への対応

再編前の児童生徒の交流活動を推進し、再編にかかる教職員の配置に配慮するなか、再編による精神的な負担の解消に努めます。

放課後活動においても、弾力的なスクールバスの運行を行い、これまで同様、児童生徒が放課後子ども教室や部活動などに参加できるよう配慮します。



○公民館機能の強化と地域との連携

「結の故郷ふるさと教育推進計画」に基づき公民館機能を強化し、公民館を拠点にした地域づくりを努めるとともに、学校は、新しい校区を学習の場とした「ふるさとを知り、ふるさとを創る」教育を推進します。

体育大会や敬老会などの地区行事には、従来どおり地区の児童生徒が参加できるように配慮します。

○その他

本計画に基づく学校再編年度以前に、地区の総意の下で統合の申し出があった場合には対応します。

再編推進協議会の協議内容

- 1 児童生徒の事前交流
 - ・ 交流学習や合同学習、合同行事の持ち方
 - ・ 他校区の教材資源や人材を活用した学習活動
- 2 通学の安全確保
 - ・ 徒歩通学、自転車通学、スクールバス通学のそれぞれの範囲、スクールバスの運用方法など
- 3 学校所有の財産の取り扱い
 - ・ 校名、校歌、校旗、校章などの検討
 - ・ 寄贈された物品などの取り扱い
- 4 既存校舎・校地の活用
- 5 その他
 - ・ 児童生徒の制服や通学かばんなど
 - ・ PTAの交流活動や合同活動（親子活動を含む）

再編計画について Q & A

Q 学校再編で大切にしたいことは

A 「子どもは子どもから教わる」とが最も多い」との考えのもと、より多様な個性と個性によって磨き合い、高め合う人間力を育てる教育を大切にしたいと考えています。

Q 再編時期で、中学校は平成35年

4月、小学校は平成38年4月とした理由は

A 古い校舎の中には、建て替え時期が来ている校舎があります。再編する3つの学校は、校舎の耐用年数を考慮して新築とします。施設の整備基本構想、基本計画、基本設計、実施設計など整備にかかる手順を踏みますと、最短で平成35年となります。中学校から先に取り組み、小学校は、その3年後とします。

Q 再編推進協議会は、どのような人で構成するのですか

A 再編を進めるためには、子どもたちへの配慮や、地域や保護者の方々のご協力など、再編推進協議会で協議・調整しなければならな

いことがたくさんあります。

そのため再編推進協議会をなるべく早い時期に開催したいと考えています。委員は各地区の区長会、PTAをはじめ、各種関係団体の代表者の方々にお願いしたいと考えています。

Q 市民の皆さんにお願いしたいことは

A 再編を進めるにあたっての具体的なご提案がありましたら、これから設置される地区の再編推進協議会へお伝えいただけるとありがたいです。



「伝統の継承、次代への文化の創造」を目指して

文化会館整備基本構想を策定

基本理念 伝統の継承 次代への文化の創造

基本方針

- ・ 舞台利用者が使いやすい施設
- ・ 観客が鑑賞しやすい施設
- ・ 質の高い文化芸術に触れ、育てることができる施設
- ・ 誰もが気軽に集うことができる施設
- ・ 結の故郷越前おおのの魅力を発信する施設

建設予定地 駅東公園

機能 最大1000席程度の大ホールや練習室、楽屋など

※詳細は、市ホームページに掲載します

文化会館整備基本計画策定委員を募集

募集人員 2人

- 対象**
- (1) 市内に在住または通勤や通学をしている18歳以上(平成29年4月1日現在)の人
 - (2) 文化振興に興味があり、魅力ある文化会館の計画づくりに積極的に取り組める人

(3) 主に平日の夜に予定している委員会に継続して出席できる人

(4) 応募日現在で本市の他の審議会などの公募委員を2つ以上委嘱されていない人

募集期間 3月1日(火)～21日(火)

応募方法 所定の応募用紙に必要事項(氏名、年齢、性別、住所、電話番号、電子メールアドレス、会社または学校名、応募理由(400字程度)、文化芸術および建築関係に携わっているまたは携わった経験の有無)を記入して問い合わせ先に持参または郵送、ファクス、電子メールで申し込む
※応募用紙は市教育総務課または市ホームページで入手可能

任期 平成29年4月～平成30年3月(予定)

報償 会議1回の出席につき5000円(所得税込み)

選考 書類選考後、結果は3月下旬に本人にのみ通知

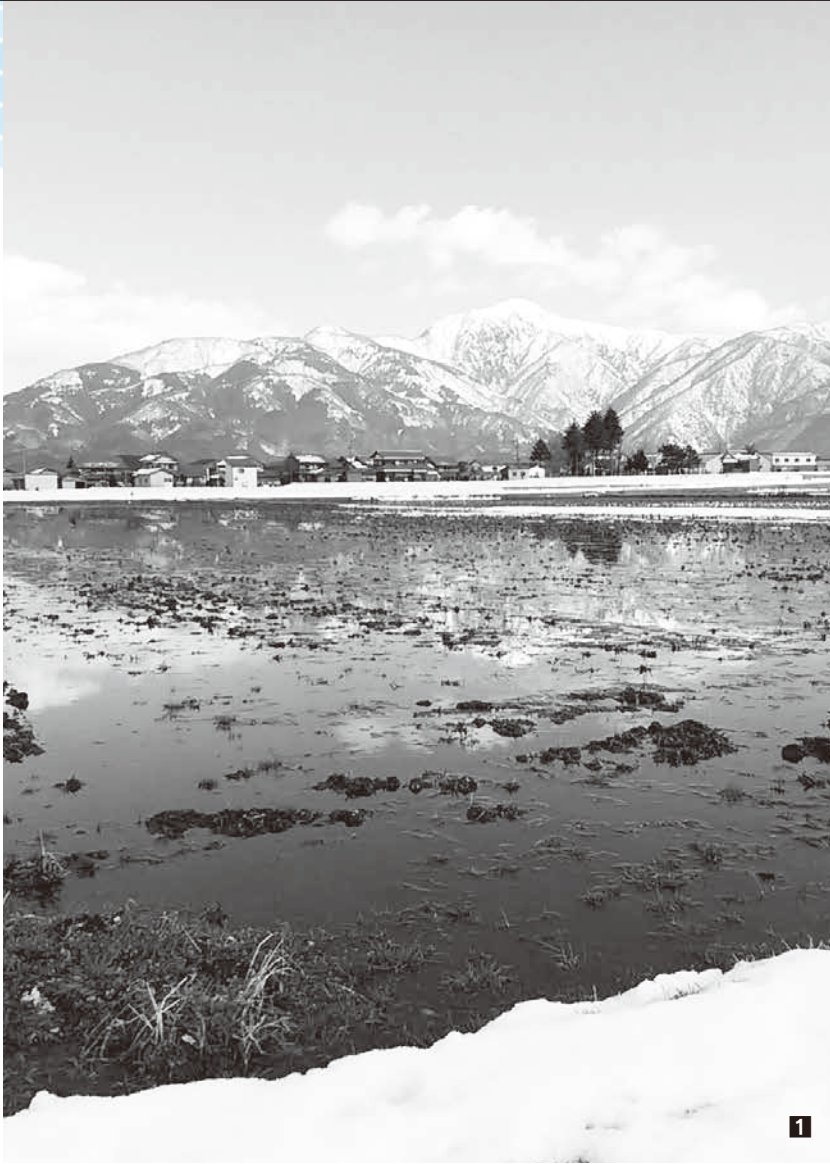
☎ 教育総務課 (☎64・4827 FAX69・9110)

〒912-8666 (住所は書かなくても届きます)

メール kyoikusomu@city.fukui-ono.lg.jp

一般財団法人 水への恩返し財団の取り組み

水と共に暮らしてきた 大野に誇りを



一般財団法人 水への恩返し財団

目的

○市民の水への感謝の思いを醸成し、大野市の恵まれた水環境を後世に残し国内外の人々に発信していくこと

○安全な水が供給されていない地域を支援すること

事業

○水環境の保全と改善に寄与する事業

○水への感謝の思いを醸成する事業

○安全な水が供給されていない地域を支援する事業



財団設立

昨年の1月4日、大野市が取り組む地方創生・人口減少対策事業である「水への恩返しキャリングウオータープロジェクト」を市民と一緒に進めていくための母体として、「一般財団法人 水への恩返し財団」が設立されました。

地下水位の低下を防ぐ

財団では、水環境の保全と改善に寄与する活動として、冬場に不足がちになる地下水のかん養を図るため、冬に使用しない田んぼを利用した「水田湛水事業」を実施しています。市街地の上流に位置する田んぼ約30ヶ所を借上げ、10月から翌年2月までの5カ月間、水を張って地下へのかん養を図っています。水田湛水を実施している田んぼの下流域では、地下水位の低下が緩やかになる結果が数値として表れています。

森をつくる

水への感謝の思いを醸成する活動では、地下水を育む森を大切にすることを醸成するために、ドングリを拾い、育て、森に植樹する、一連の体験を行う「森づくり事業」を実施しています。

子どもたちから水や森を大切にすることをもちょうために、市内の全小学2年生がドングリの里親になり、春の種まきから苗木となる秋まで育てています。種まきの

前には、ドングリが森を守るために果たす役割や、森が地下水のかん養に果たす役割などを学習し、自分たちが育てるドングリの大切さを知ってもらいます。約6カ月間子どもたちが育てた苗木は、回収して植樹できる大きさまで数年間育てたのち、イベントなどで森へ植樹しています。

また、年に2回、上庄にある「越前おおのエコフィールド」で、森づくりイベントを開催しています。エコフィールドの管理運営委員会の会員約30社の社員や家族が参加

水に誇りを

し、森へ植樹するための苗木を育てたり、実際に森へ植樹に行ったりと、市民参加型のイベントを開催することで、森の大切さをPRしています。

安全な水が供給されていない地域を支援する活動では、本市が日本ユニセフ協会とパートナーシップ協定を結んで給水施設の整備支援を決めた東ティモールへの支援集めを実施しています。市内で実施される各種イベ

ントで募金を集めるほか、市内の事業所の協力のもと店頭で募金箱を設置してもらい、募金を募っています。事業所や公共施設などを合わせ、現在市内に約220個の募金箱が設置されています。

東ティモールへは、3年間の支援で6基の給水施設を整備することになっており、1500人の子どものたちと周辺住民1800人の合計約3300人に安全な水を供給する計画です。年間に必要な支援額は10万ドルですが、今年度は全額、市民などからの募

金で賄うことができました。皆さんの協力に感謝します。9月には最初の給水施設が完成予定で、皆さんからの支援の気持ちの形になって、東ティモールの人々に届くことになりました。この支援を通して、市民の皆さんに大野の水の恵みの有り難さを再認識してもらい、水と共に暮らしてきた大野に誇りを持ってもらいたいと考えています。

市民の皆さんと共に

水への恩返し財団では、今後、水に関するさまざまな事業への展開を計画しており、大野の水環境に寄与する活動、大野の水を大切に思う気持ちを醸成する活動に、市民の皆さんと共に取り組んでいきたいと考えています。

〇 一般財団法人水への恩返し財団事務局

(湧水再生対策室内)
☎ 64・4813

写真1 水田湛水 2 植樹イベント 3 ドングリの里親 4 東ティモールの子どものための日課の水くみ 5 別の支援での給水施設を喜ぶ子ども



65歳以上の
皆さんへ

介護予防・日常生活支援総合事業が 始まります



写真1：元気づくり体操クラブ

介護保険法の改正により、市町村が中心となって高齢者の皆さんの介護予防と日常生活の自立を支援する介護予防・日常生活支援総合事業（総合事業）が創設され、地域の多様なニーズに応じたサービスを提供できるようになりました。

市では、平成29年4月から「総合事業」を開始するので、その仕組みをお知らせします。

総合事業開始の背景

団塊の世代が75歳以上になる平成37年にかけて、一人暮らしや高齢者のみの世帯、認知症の高齢者が増加していくことが予想されます。

高齢者が住み慣れた地域で生活を続けるためには、介護保険制度の利用などの行政サービスに加え、ボランティアによる支援や地域の助け合いなど、地域全体で高齢者を支えていくことが今後ますます必要になります。また、高齢者自身も、日頃から適度な運動・バランスの良い食事などで健康づくりに心掛ける、自

分なりに社会での「役割」や「生きがい」を持つなど、介護予防に努めることが大切です。

総合事業とは？

総合事業は、「介護予防・生活支援サービス事業」と「一般介護予防事業」から構成されます。総合事業の開始に伴い、これまでよりサービスの選択の幅が広がり、一人一人の状況に応じたサービスを利用できます。

介護予防・生活支援サービス事業

対象

- ①要支援1・2の認定を受けた人
- ②基本チェックリスト（健康長寿課の窓口で実施する25項目の質問票）により生活機能の低下が見られた人

事業内容

◆訪問型サービス

- ・訪問介護相当サービス（従来のホームヘルプサービス。ヘルパーによる身体介護や生活援助）

- ・訪問型サービスA（市の研修を修了した家事援助員な

どによる生活援助や見守りの援助）

- ・訪問型サービスC（市の保健師などによる3～6カ月の短期集中サービス）

◆通所型サービス

- ・通所介護相当サービス（従来のデイサービス。食事・入浴の提供や日常生活動作訓練）

- ・通所型サービスA（3時間程度のミニデイサービス。体操やレクリエーション、創作活動、趣味活動）

- ・通所型サービスC（リハビリ専門職による3～6カ月の短期集中トレーニング）

◆介護予防ケアマネジメント

心身状態や日常生活の状況に応じ、自立した生活を送ることができるよう、どのようなサービスを、どのくらい利用するかを本人や家族と相談しながら、ケアマネジャーが支援計画（ケアプラン）を作成します。

一般介護予防事業

対象

65歳以上の全ての人と、その活動を支援する人

事業内容

◆元気づくり体操クラブ

病気やけがの後遺症、加齢による体力低下など、健康に不安のある人を対象とした体操教室です。同じ悩みを持つ人と体操や交流をすることにより、介護予防に取り組みます。保健センターで週2回開かれています。〈写真1〉

◆ふれあいサロン

閉じこもりがちな高齢者が気軽に集まれる場所です。交流を通じて介護予防や生きがいづくりに取り組みます。地区の集会場などで月1、2回開かれています。

◆うららでやろまい会

高齢者が定期的に「通いの場」に集い、自主的に健康づくりのための体操、頭の体操（脳トレ）、レクリエーションなどを行い、他者との交流の機会を持つことで、介護予防に取り組みます。保健センターで月1回開かれています。

す。〈写真2〉

◆健康サポーター事業

介護予防や健康づくりに関する正しい知識を習得した「健康サポーター」が、一般介護予防事業のサポーターなどで活動します。平成29年度は、50人の健康サポーターが、自身の健康増進を図りながら、各種事業に参加する予定です。

利用方法

総合事業を利用したいとき、日常生活で困ったことがあったときは、健康長寿課内の地域包括支援センター（結とびあ2番窓口）に相談してください。

心身状態や日常生活の状況を確認し、本人に合った支援を受けたり、地域の介護予防教室などに参加することができます。

現在、要支援認定を受けている人

要支援1・2の人への予防給付のうち、訪問介護（ホームヘルプサービス）と通所介護（デイサービス）が総合事業

（介護予防・生活支援サービス事業）に移行します。これにより、訪問型・通所型それぞれの中から本人に合ったサービスを利用できるようになりますが、すでに受けているサービスに大きな変更はありません。現在利用中のサービスは、認定の有効期間中はそのまま利用できます。

認定期間終了後、ホームヘルプサービス・デイサービスのみを利用する場合は、認定調査が不要となる場合もあります。

詳しくは、担当のケアマネジャーが認定更新の時期に説明し、本人や家族と相談しながら必要な手続きを進めていきます。

☎ 地域包括支援センター

（健康長寿課内）

☎ 65・5046



写真2：うららでやろまい会

第53回 越前大野名水マラソン

5月28日(日)午前9時 市役所前スタート

エントリーは
4月18日(火)
まで!!



水がおいしく緑豊かな「結の故郷 越前おおの」で開催される、多くのランナーに愛されて育った歴史ある越前大野名水マラソンへの参加をお待ちしております。

問 越前大野名水マラソン大会事務局(スポーツ振興室内) ☎65・5592) 〒912-0087大野市城町9-1

申込方法

【インターネット】

パソコンやスマートフォンから大会専用サイトへアクセスし、申し込んでください。

大会専用サイト <http://runnet.jp>



【専用振替用紙】

大会パンフレットと一緒に設置してある郵便振替用紙を利用してください。パンフレットは市役所、学びの里「めいりん」、エキサイト広場、各公民館などに置いてあります。

平日の午前8時30分～午後5時15分までは、学びの里「めいりん」の窓口で申し込めます。

参加賞

オリジナルTシャツ

(親子の部はTシャツとスポーツタオル)



ゲストランナー



世界陸上で前人未踏の異種目でのメダル獲得

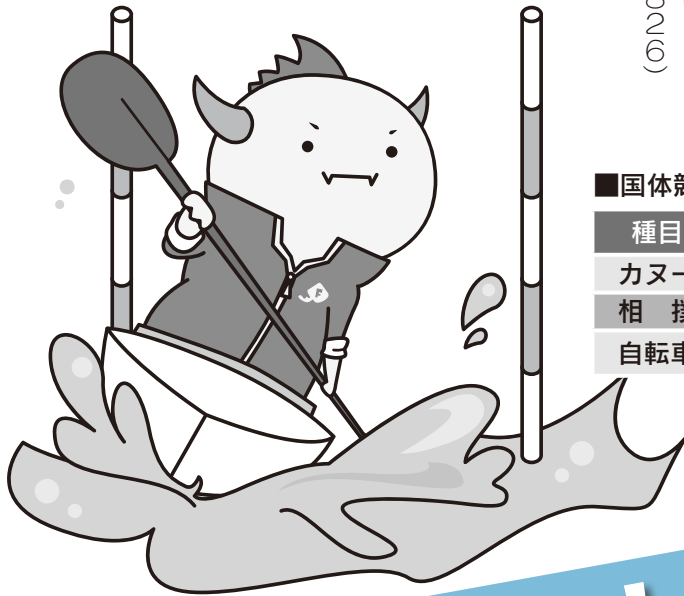
ちばまさこ
千葉真子さんがやって来る

- ・1996年のアトランタオリンピック：陸上女子10000㍎ 5位入賞
- ・1997年世界陸上アテネ大会：女子10000㍎ 3位(銅メダル)
- ・2003年世界陸上パリ大会：女子マラソン 3位(銅メダル)

福井しあわせ元気国体競技別プレ大会開幕 参加選手に声援を

平成30年に開催される福井しあわせ元気国体の競技別プレ大会が開催されます。プレ大会とは、競技会運営能力の向上や国体開催の気運醸成を図ることを目的として、平成28年度から国体開催までの間に、各競技別に行われる大会です。本年、市内では3競技のプレ大会が開催されます。ぜひ会場で、選手の応援をお願いします！

図 国体推進課
(エキサイト広場総合
体育施設内)
☎ 64・400206



■国体競技別プレ大会の日程・会場

種目	日程	会場
カヌー	4月30日回	九頭竜川特設カヌー会場
相撲	8月20日回	エキサイト広場総合体育施設
自転車	8月26日回	大野市特設コース

カヌーが熱い！

プレ大会開催の先陣を切るカヌー競技についてお知らせします。ぜひ会場で、熱い戦いをご覧ください！



大会名 第38回北信越国民体育大会カヌー競技兼カヌー競技プレ大会(スラローム・ワイルドウォーター)(九頭竜大会を併せて開催します)

期日 4月30日回(29日回昭和の日は公式練習)

会場 九頭竜川特設カヌーコース(図参照)

出場者数 北信越大会最大20人(予定)
九頭竜大会最大60人(予定)

大会日程

午前9時	開会式
10時	スラローム競技開始
午後2時30分	ワイルドウォーター1500m競技開始
4時	表彰式

ホームページをチェック!

福井国体 大野市実行委員会

検索

用語をチェック!

スラローム

コース上のゲートをポールに触れないように通過し、そのスピードを競う競技です

ワイルドウォーター

流れの激しい川をカヌーで一気に漕ぎ下る競技です

福井しあわせ元気国体・福井しあわせ元気大会まで1年8カ月

福井しあわせ元気国体 2018

第73回 国民体育大会 織りなそう 力と技と美しさ



平成29年度の事業提案を募集



さかだに雪まつり



春を彩る越前おおのひな祭り

市民協働・市民参加による結の故郷づくりの推進

◆市民協働推進提案事業

地域のいろいろな課題の解決に向けて、市民と行政が対等な立場で知恵を出し合い、創意工夫によるまちづくりを進めるために市民団体からの事業提案を受け付けます。

提案のあった事業は、審査を行い、採択されると、提案のあった団体に事業を委託します。

対象事業 地域の課題を解決する事業や市民サービスの質の向上が見込まれる事業

◆結の故郷越前おおの元気創造事業

地域の活性化に向けて、団体が自主的に企画立案し、

実施する事業の提案を受け付けます。

提案のあった事業は、審査を行い、認定された事業は、一定の割合で補助金を交付します。

対象事業 地域の活性化や市民参加の促進につながる事業

○共通事項

募集期間 3月1日(金)～31日(金)

応募資格 市内に事務所や活動場所がある公益活動団体

その他 詳しい内容は、市役所や和泉支所、各公民館にある募集要項で確認してください

☎ 総務課 (☎64・4820)

世代間交流の促進による地域コミュニティの強化

地域の集会所や集落センターなどを地域住民自らの運営で随時開館し、地域住民の世代間交流を促進する事業の提案を受け付けます。

提案のあった事業は、審査を行い、認定を受けた事業は、10万円を上限として奨励金を交付します。

対象事業 集会所など年間30日以上開館し、住民が気

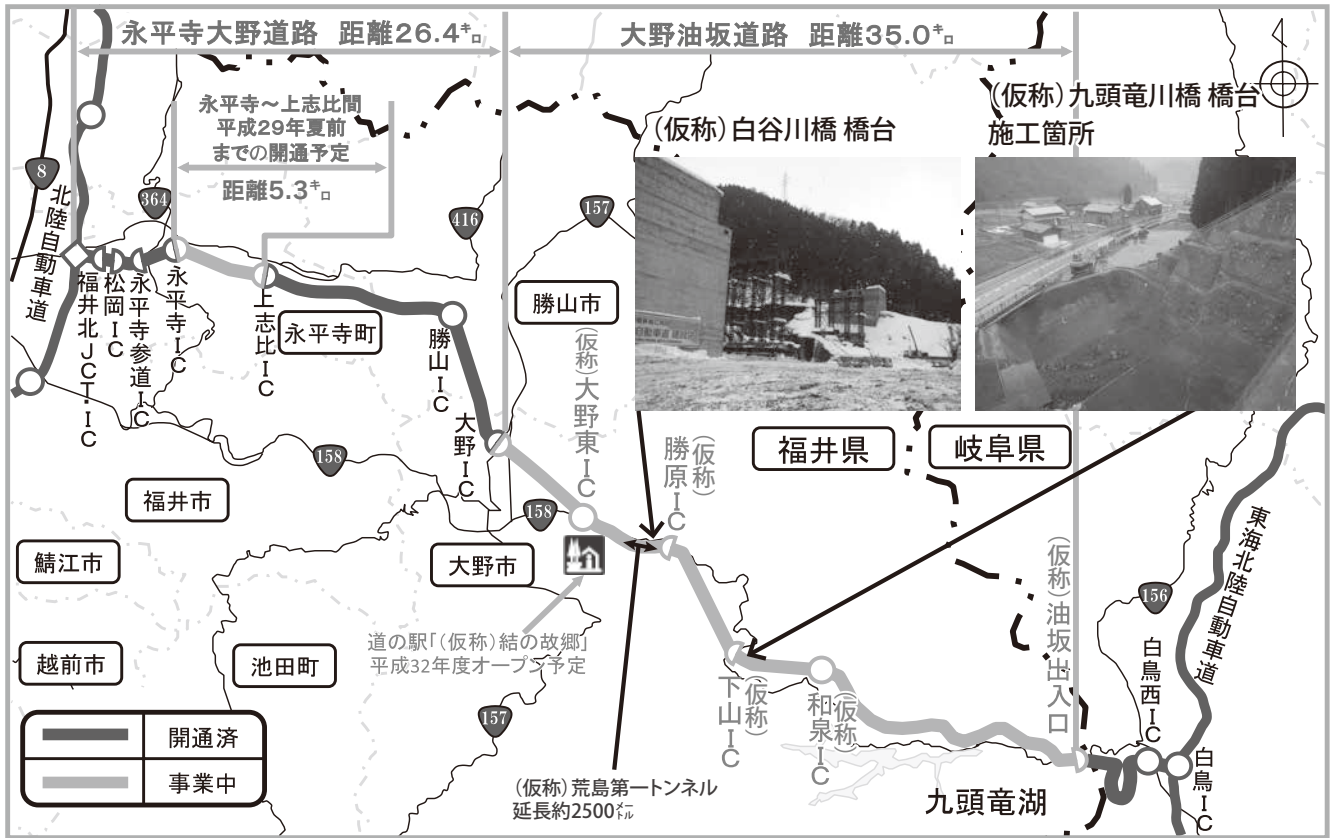
軽に集える事業や世代間交流を促進する事業

募集期間 3月1日(金)～4月28日(金)

応募資格 自治会、青年会、育成会など

その他 詳しい内容は、市役所や各公民館に問い合わせてください

☎ 総務課 (☎64・4820)



中部縦貫自動車道の整備進む

中部縦貫自動車道は、広域交通の円滑化や文化・観光資源を生かした地域振興や産業経済の発展に欠かせない道路です。また、地震など災害時の緊急輸送・救急医療活動の支援、冬季における安全で安心な交通の確保のために真に必要な道路であり、まさに「生命の道」「生活の道」「希望の道」です。

整備の状況と早期整備の要望活動を紹介します。
 図 幹線道路課 (☎64・4814)

○永平寺大野道路

平成27年3月に福井北IC・JCTから松岡IC間の2.2kmが開通し、中部縦貫自動車道が北陸自動車道となりました。

永平寺大野道路の未開通区間である永平寺ICから上志比IC間の5.3kmは、平成29年夏前までの全線開通を予定しています。永平寺大野道路の開通により、石川や富山の北陸圏、大阪や京都などの関西圏から、多くの観光客の来訪が見込まれます。

○大野油坂道路

平成27年4月に大野ICから(仮称)大野東IC間が事業化され大野油坂道路の未事業化区間はなくなりました。現在は、沿線地区との協議のもと予備設計や道路用地を示す幅杭の設置が進められています。

(仮称)大野東ICから(仮称)和泉IC間は、順次工事が進められ、平成29年度は、(仮称)荒島第一トンネルの掘削工事が始まります。

(仮称)和泉ICから(仮称)油坂出入口間は、用地取得を進めており、来年度からは工事に着手する予定です。

○早期整備に向けた要望活動

国、県などに、全線開通に向けた予算確保のため、市独自の要望活動のほか、市内の経済団体などで構成されている「中部縦貫自動車道大野油坂道路整備促進連絡協議会」や県内自治体で構成されている「中部縦貫自動車道建設促進福井県協議会」などでの要望活動を行っています。

これからも関係機関に向けて強く要望していきます。

日本のさくら名所百選 岩倉桜まつりに行こう

申し込みは往復はがきで

<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 返信 〒912-0000 大野市〇〇 大野太郎	岩倉桜まつりバス申込 大野市〇〇 大野太郎 65才 男 66-1111 参加なし 大野市〇〇 大野花子 60才 女 66-1111 1回参加
<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 往復 〒912-8666 秘書室 あて	※記入しないで ください

友好交流市である愛知県岩倉市との交流を深めるため、岩倉桜まつりに参加するシャトルバスを運行します。

岩倉市内を流れる五条川沿いに約1400本の桜が一面に開花し、美しいアーチを描きます。当日は、市指定文化財である山車の巡業やからくり人形の実演も開催されます。(ただし雨天時は翌日開催のため見ることはできません)

日時 4月1日(日)午前7時30分(出発)〜午後6時(帰着予定)

発着場所 大野市役所
参加料 1人1000円(座席を使用しない乳児は無料。当日集金)

募集対象者 市内在住の人(小学生以下は保護者同伴)

募集人数 120人(応募多数の場合は抽選)

申込方法 往復はがきに、「岩倉桜まつりバス申込」と書き、その下に参加を希望する人全員の

①氏名②性別③年齢④住所⑤電話番号⑥これまでの岩倉桜まつりシャトルバス利用の有無を記入。返信用はがきのあて先に代表者の住所、氏名を記入。はがき1枚で4人まで申し込み可能。ただし申し込みは1人当り1回まで。代表者を変えて重複して申し込んでも無効

締切 3月15日(日)必着

その他 昼食や施設利用などは各自で負担してください。まつり会場内の広場や五条川沿いに、屋台や飲食コーナーなどが多数出店します。なお、申込方法の要件を満たしていないときは受け付けできません

☎ 秘書室 ☎64・4823 ☎912-8666
(住所は書かなくとも届きます)

ふるさと納税返礼品の取扱事業者を募集します

本市では、平成26年からふるさと納税の寄付者に返礼品として本市の特産品などを提供しています。平成28年は返礼品を拡充したことで、過去最多となる1136件 2835万7000円のふるさと納税による寄付がありました。返礼品として商品やサービスを提供することで市のPRや事業者の販路拡大につながることを期待されます。取扱事業者を随時募集していますので、返礼品の出品を希望される人は問い合わせください。

■募集する返礼品について
募集する返礼品は、原則、次の要件に全て適合し

- ・しているものとしします。
 - ・市内で生産、製造、加工、販売、サービスなどが提供されているものまたは市内で生産された原材料を使用しているもの
 - ・市の魅力発信につながる要素を持つもの
 - ・品質および数量の面において、安定供給が見込めること。ただし、期間限定、数量限定で供給可能なものは取り扱いを認めるものとする
 - ・市が必要とする書類の提出が可能であること
- ☎ 企画財政課 ☎64・4823

市から発令する避難準備情報などの名称変更

平成28年8月の台風10号による水害では、東北・北海道の各地で甚大な被害が発生し、高齢者の被害が相次ぎました。避難に関する情報である「避難準備情報」の意味するところが伝わっておらず、適切な避難行動が取られなかったことが全国的な課題となりました。

このことから国による検討が行われ、高齢者などが避難を開始する段階であることを明確にするなどの理由から、表のとおり避難情報に関する名称が変更となりましたのでお知らせします。

避難情報発信の方法

避難情報の発信は、これまでどおり主に次の手段で行います。

1 大野市防災メール

※ bousai.ono-city@raiden.ktaiwork.jp に空メールを送信して登録してください

2 防災行政無線

3 ホームページ

☎ 防災防犯課

(☎64・4800)

避難準備・

高齢者等避難開始

(旧名称：避難準備情報)

避難勧告や避難指示(緊急)を発令することが予想される場合

- ・いつでも避難ができるよう準備をしましょう。身の危険を感じる人は、避難を開始しましょう
- ・避難に時間を要する人(高齢者、障害者、乳幼児を連れている人)は、避難を開始しましょう

※必ずしも、この順番で発令されるとは限らないので、注意してください
また、これらの情報が発令されていなくても、身の危険を感じる場合は避難を開始してください

避難勧告

災害による被害が予想され、人的被害が発生する可能性が高まった場合

- ・避難所へ避難しましょう
- ・地下空間にいる人は、速やかに安全な場所に避難しましょう

避難指示(緊急)

(旧名称：避難指示)

災害が発生するなど状況がさらに悪化し、人的被害の危険性が非常に高まった場合

- ・まだ避難していない場合は、直ちにその場から避難しましょう
- ・外出することでかえって命に危険が及ぶような状況では、屋内のより安全な場所に避難しましょう

市議会本会議を傍聴しませんか

第402回市議会定例会を、2月27日から3月17日までの19日間開催しています。このうち本会議が開催されるのは5日間です。本会議の開会時間は、いずれも午前10時を予定していますが、遅れる場合もあります。

本会議は誰でも傍聴することができますので、気軽に来庁してください。傍聴を希望される人は、当日、議場に入る前に議会事務局で受け付けをお願いします。

また、各委員会も申し出により傍聴することができます。詳しくは、問い合わせください。

☎ 市議会事務局 (☎64・4830)

本会議日程(案)	会議名	審議などの内容
2月27日 月	本会議	常任委員会・議会運営委員会委員の選任、議案上程、提案理由説明
3月6日 月	本会議	代表質問、(一般質問)
7日 火	本会議	一般質問
8日 水	本会議	一般質問、請願・陳情上程
9日 木	委員会	午前10時 産経建設常任委員会
10日 金	委員会	午前10時 産経建設常任委員会、民生環境常任委員会
13日 月	委員会	午前10時 民生環境常任委員会、総務文教常任委員会
14日 火	委員会	午前10時 総務文教常任委員会
15日 水	委員会	午前10時 中部縦貫自動車道等幹線道路整備促進特別委員会 午後1時 人口減少・若者定住対策特別委員会
17日 金	本会議	各委員長報告、質疑・討論・採決

※予定のため変更になる場合があります

休日急患診療
(☎ 65・8999)

【診療科目】
小児科 (日・祝日のみ)内科・外科
【診療時間】
土曜日 後1～9(4・11・18・25日)
日・祝日 前9～後9(5・12・19・20・26日)



金	土
3 ひな祭り 耳の日	4 心のごはんの時間 後2～2:25 図書館 心のおやつ時間 後2:30～2:55 図書館 あそぼう百人一首 後3～4 図書館
10	11 心のごはんの時間 後2～2:25 図書館 心のおやつ時間 後2:30～2:55 図書館
17 ●市議会本会議(予定)	18 心のごはんの時間 後2～2:25 図書館 自然あそび 後2:30～3:30 図書館 ●七間朝市開き ●イトヨの里市民講座 ●越前大野城早期開館
24	25 電気記念日 心のごはんの時間 後2～2:25 図書館 心のおやつ時間 後2:30～2:55 図書館 おはなし会 後3～3:30 図書館 ●みんスポクラブ市民合同レクリエーション
31	

施設名	休館日
学びの里「めいりん」	なし
公民館	20日
図書館	6・13・19・20・27日
本願清水イトヨの里	6・13・21・27日
歴史博物館・民俗資料館	なし
和泉郷土資料館	6・13・21・27日
越前大野城	1～17日
笛資料館	1～31日
武家屋敷旧内山家	なし
武家屋敷旧田村家	なし
文化会館	6・13・27日
B&G海洋センター	6・13・20・21・27日
エキサイト広場	1・8・15・22・29日
あっ宝んど	14日
平成の湯	7・14・21・28日
うらら館	6・13・21・27日
結とぴあ(有終会館)	なし

冬季期間
次の施設は
休館しています。

越前大野城は、3月17日まで、笛資料館は、3月31日までの間、休館しています。
ご利用できませんので、よろしくお願いいたします。

3月20日 春分の日には、みんなで国旗を揚げましょう。

【その他】

相談名	開催日	時間	会場・問い合わせ先
年金相談	23日	前10～後3:30	大野商工会議所 ☎66・1230
結婚相談・女性悩みごと相談 (レディース・トラブル・バスター)	1・8・15・22日	1日 後6～8 ほか 後1:30～3:30	結とぴあ(有終会館) ☎64・5142 (福祉こども課)
心配ごと相談	2・9・16・23・30日	前9～正午	結とぴあ(有終会館) ☎65・8773 (社会福祉協議会)

【中小企業相談】(商工業に関する相談)

経営(工業)	8日	後1～4	大野商工会議所 ☎66・1230
労働	10日	後1～4	
金融(日本政策金融公庫・国民生活事業)	13日	前10～正午	
法律 要申込	16日	後1～4	
税務	22日	後1～4	
司法書士相談	15日	後1～4	
夜間相談	2・16日	後5～8	
和泉地区相談会	8日	前10～後3	

日	月	火	水	木
<ul style="list-style-type: none"> ■全国山火事予防運動(1日～7日) ■車両火災予防運動(1日～7日) ■女性の健康週間(1日～8日) ■春季火災予防運動(20日～26日) <p>●印の行事は別の紙面で詳しく記載しています。</p>			1	2 市民生活課窓口業務延長 ～後8 機能訓練 後1～3 保健センター(有終会館内)
5 啓蟄	6 市民生活課窓口業務延長 ～後8 機能訓練 後1～3 保健センター(有終会館内) ●市議会本会議(予定)	7 消防記念日 推定筋肉量定期測定 前9～後6 保健センター(有終会館内) ●市議会本会議(予定)	8 ●市議会本会議(予定)	9 市民生活課窓口業務延長 ～後8 機能訓練 後1～3 保健センター(有終会館内)
12	13 市民生活課窓口業務延長 ～後8 機能訓練 後1～3 保健センター(有終会館内)	14 無料ストレス相談 後1～5 結とびあ(有終会館)	15 青少年育成の日	16 市民生活課窓口業務延長 ～後8 機能訓練 後1～3 保健センター(有終会館内)
19 家庭の日 食育の日	20 春分の日 ●ごみの祝日受け入れ	21	22 世界水の日 社日	23 世界気象デー 市民生活課窓口業務延長 ～後8 機能訓練 後1～3 保健センター(有終会館内) 絵本の部屋 前10～正午 図書館
26 普通救命講習会(要予約) 前9～正午 消防署 ●ごみの第4日曜日受け入れ	27 市民生活課窓口業務延長 ～後8 機能訓練 後1～3 保健センター(有終会館内)	28 1歳半児健康診査 後1～1:40 保健センター(有終会館内)	29 3歳児健康診査 後1～1:40 保健センター(有終会館内)	30 市民生活課窓口業務延長 ～後8 機能訓練 後1～3 保健センター(有終会館内)

各種相談日

【保健関係】

相談名	開催日	時間	会場・問い合わせ先
育児相談会	5・22日	前10～11	保健センター(有終会館内) ☎65-7333 (保健センター)
心の健康相談 要申込	1・15日	後2～3	奥越健康福祉センター ☎66-2076
エイズ相談検査、B型・C型肝炎相談検査	7・21日	前9～11	
女性相談	2・6・9・16・23・30日	前9～後5:15	
補聴器相談	21日	前10～正午	結とびあ(有終会館) ☎64-5142 (福祉こども課)
ピアサロン いちご会(え)	1・8・15・22・29日	後1:30～3:30	結とびあ(有終会館) ☎69-1600 (障害者相談支援センター)

【法律関係】

人権相談・行政相談	2・16日	後1:30～3:30	結とびあ(有終会館)	☎64-4820 (総務課)
無料登記相談	8日	後1:30～4	結とびあ(有終会館)	
法律相談 要申込	9・23日	後1～4	結とびあ(有終会館)	☎65-8773 (社会福祉協議会)